

平成28年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 商工労働 課

1. 基本情報

1101

施設名	伊丹市立産業・情報センター		
施設の設置目的	産業の振興並びに情報化の推進を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 活力ある地域産業の振興と創出 主要施策： 地域産業の振興と創出		
指定管理者の名称	伊丹商工会議所 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前2-2-2		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	延べ利用人数 (単位： 人)	
	指標の意味	来館者＋インターネットでの利用者数	
	今年度の目標値	100,000	今年度の実績値 95,827

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H24	H25	H26	H27	H28(上期)	H28(通期)
	来館者数(人)	61,701	62,676	71,071	64,664	63,369	16,833	64,323
	貸し室稼働率(%)	72	97	96	99	99	99	99
	講座開催回数(回)	129	318	487	554	590	303	622
	講座参加者数(人)	1,362	10,626	10,554	9,466	8,138	3,190	6,812

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

〈単位:千円〉

	区分		平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	3カ年 平均	
指定管理者の収支	収入	使用料収入	0	0	0	0	
		事業収入	1,350	1,084	918	1,117	
		その他	1,226	961	1,043	1,077	
		指定管理委託料	53,919	52,668	55,793	54,127	
		①合計	56,495	54,713	57,754	56,321	
	支出	維持管理	光熱水費	5,538	5,228	4,659	5,142
			清掃等委託料	7,581	7,590	7,587	7,586
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	1,000	1,040	3,540	1,860
		運営	人件費	28,559	28,922	27,133	28,205
			事業等経費	9,962	10,690	9,825	10,159
			その他	3,855	1,243	5,010	3,369
			指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計	56,495	54,713	57,754	56,321	
	純収支（①－②）		0	0	0	0	

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担) ※ 〈単位:千円〉		H23	H24	H25	H26	H27	H28
	市の収入	5,445	4,197	4,818	5,034	4,790	4,940
	(内、使用料収入)	5,084	3,832	4,525	4,720	4,455	4,636
	市の支出	57,225	54,598	54,411	54,378	52,980	56,090
	(内、指定管理委託料)	56,762	54,116	53,930	53,919	52,668	55,793
	実質経費(歳出－歳入)	51,780	50,401	49,593	49,344	48,190	51,150

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	毎日清掃を実施	B	・清潔に保たれており、保守管理等も問題なく実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A	定期的に実施	B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B	計画的に管理	B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A	都度相談を実施	B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A	適切に実施	B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	適切に配置	B	・1名の職員が2か月間休職した。館の運営及び事業に特段の支障はなし。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A	必要に応じ実施	B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A	適正に配置	B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	連絡体制を完備	B	・従事者の緊急連絡網があり、消防訓練も行われている
		避難訓練を実施しているか。	A	年2回実施	B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	適時相談の上実施	B	・利用者アンケートや受講者アンケートが実施されている
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A	顧客目線で運営	B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	適切に対応	B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A	適切に対応	B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	ほぼ予定通り実施	B	ほぼ予定通り実施
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B	ほぼ予定通り実施	B	ほぼ予定通り実施
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	適切に管理	B	適切に管理
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A	適切に管理	B	適切に管理
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A	積極的に実施	B	積極的に実施
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適正に運営	B	適正に運営
		経理処理は、適切に行っているか。	A	適切に処理	B	適切に処理

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	平成28年度は前年度に比べ来館者数が増加となった。また、創業支援事業計画を新たに実施し、SNS等を通じた関連講座のPR及び講座の開催に注力頂き、好評を得た。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・施設内の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか。⇒はい：427件、いいえ：0件、未回答：0件	・引き続き、現状をキープ出来るようを管理運営を実施。 ・利用者に満足していただき、今後も長く利用していただけるよう、顧客目線での運営を実施。
回答者数	・施設を利用して全般的な満足度を以下から選んでください。⇒たいへん満足：333件、満足：94件、不満：0件、たいへん不満：0件、未回答：0件	
427		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
—	—
—	—